

心理学基礎演習Ⅰ

科目ナンバリング PSY-201
必修 2単位

敷島 千鶴

1. 授業の概要(ねらい)

人間の「教育」という行動を、進化学と遺伝学という生物学的な視点から検討した著作を読み、討論を重ねていきます。従来の伝統的教育論では扱ってこなかった、人間の遺伝と教育との関係を理解し、いま真に何を学ぶべきなのか、各自問い合わせ立て欲しいと思います。

2. 授業の到達目標

1. 実証データに基づく文献から、心理学の知見を読み取ることができる。
2. 教育とは何かについて、自身の考えをもち、人に伝えることができる。

3. 成績評価の方法および基準

作成した資料、発表や討論のパフォーマンスによって評価します。

4. 教科書・参考文献

参考文献

安藤寿康著 『なぜヒトは学ぶのか—教育を生物学的に考える』 講談社現代新書

5. 準備学修の内容

全員が指定された箇所を必ず読んでください。担当者には作成した資料を配布していただきます。

6. その他履修上の注意事項

「心理学研究法 II (心理調査計画法)」を合わせて履修することにより、理解が深まります。履修者一人ひとりの積極的な参加を期待します。

7. 授業内容

- | | |
|--------|--|
| 【第1回】 | ガイダンス |
| 【第2回】 | 教育は何のためにあるのか? |
| 【第3回】 | 第一部 教育の進化学
第1章 動物と「学習」
1 知識によって生きる動物
2 知識の由来 |
| 【第4回】 | 第2章 人間は教育する動物である
1 教育によって学ぶ本能 |
| 【第5回】 | 2 文化的知識の創造・蓄積・学習における教育の意味 |
| 【第6回】 | 第二部 教育の遺伝学
第3章 個人差と遺伝の関係
1 教育と遺伝—残酷な事実?
2 行動遺伝学とは何か—双生児法のロジック |
| 【第7回】 | 第4章 能力と学習
1 学力はどのように遺伝的か |
| 【第8回】 | 2 遺伝と環境の交互作用 |
| 【第9回】 | 3 能力には遺伝的基盤があることを認めたとき、どう考えるか |
| 【第10回】 | 第三部 教育の脳科学
第5章 知識をつかさどる脳 |
| 【第11回】 | 参考文献講読 |
| 【第12回】 | 参考文献講読 |
| 【第13回】 | 総合討論 |